

比べてみよう!!

群馬と東京

H30.1

群馬

東京

◆ 物価水準 ※全国平均=100 (総務省・小売物価統計調査・H28)

95.9 (1位)

実は、日本一物価が安い!



104.4 (47位)

◆ 初任給(大卒) (厚生労働省・賃金構造基本統計調査・H28)

195,100円 (21位)

大卒の初任給は予想どおり、東京の方が高くなっています。

211,300円 (1位)

◆ 1人あたり県民所得 (内閣府・県民経済計算・H26)

309.2万円 (10位)

東京と比べると当然低いですが、全国ではベスト10入り!

451.2万円 (1位)

◆ 住宅家賃の低さ ※民営・10坪 (総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H27)

36,850円 (10位)

群馬県の家賃は東京の1/2以下! 同じ金額でも、より広い部屋に住むことができます。

86,310円 (47位)

◆ 住宅購入資金 ※土地付注文住宅 (住宅金融支援機構・フラット35利用者調査・H28)

3361.7万円 (12位)

マイホーム購入の平均価格も
群馬の方が断然安い!

5628.8万円 (47位)

比べてみよう!!

群馬と東京

H30.1

群馬

東京

◆ **住宅の敷地面積** ※1住宅あたり（総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H25）



355㎡ (9位)

140㎡ (46位)

東京に比べて土地価格が低いので、
敷地内に駐車場や庭、家庭菜園がある住宅もたくさんあります！

◆ **消費支出** ※勤労者世帯・ひと月（総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H27）

295,356円 (36位)

359,925円 (1位)

ひと月にかかる費用は東京に比べて6万円も低い！
特に住居費、被服及び履物費、教育費は差が大きい！
一方で、車社会でガソリン代がかかるので、交通・通信費は群馬の方が高い！

家計内訳 ※二人以上の世帯	群馬	東京
食料費	73,793円	84,843円
住居費	12,691円	27,287円
光熱・水道費	20,518円	23,340円
家具・家事用品費	9,807円	10,841円
被服及び履物費	11,382円	15,841円
保健医療費	13,156円	14,967円
交通・通信費	39,006円	33,797円
教育費	7,462円	19,518円
教養娯楽費	25,646円	36,931円

比べてみよう!!

群馬と東京

H30.1

群馬

東京

◆ 合計特殊出生率 (厚生労働省・人口動態統計・H28)

1.48人(31位)

全国平均(1.44人)も上回っています!

1.28人(47位)

◆ 待機児童数 (厚生労働省・保育所等関連状況とりまとめ・H29.4.1)

2人(10位)

待機児童数は、ほぼゼロ!

8,479人(47位)



◆ 保育所数 ※0～5歳人口10万人あたり(総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H26)

386.6(28位)

314.4(37位)

◆ 幼稚園数 ※3～5歳人口10万人あたり(総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H27)

402.0(20位)

保育所と幼稚園の数も東京より多い!

328.7(34位)

◆ 夫婦の共働き率 (総務省・就業構造基本調査・H24)

51.0(11位)

保育所や幼稚園が充実しているから夫婦で共働きもしやすい!

東京では、子どもが預けられず仕事を辞めざるを得ない、ということも少なくないようです。

44.0(37位)

比べてみよう!!

群馬と東京

H30.1

群馬

東京

◆ **就職率** ※就職件数/求職者数 (総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H26)**8.0%** (30位)**4.9%** (46位)

群馬県の就職率は全国平均(7.2%)を上回っています。

◆ **有効求人倍率** ※求人数/求職者数 (総務省・統計でみる都道府県のすがた2017・H26)**0.99倍** (19位)**1.35倍** (3位)群馬県の有効求人倍率は、
全国平均(0.98倍)とほぼ同程度。◆ **工場立地件数** (経済産業省・工場立地動向調査・H29上期)**30件** (3位)

- (47位)

首都圏に近く、平地が広がり、災害の少ない群馬県は、工場立地に恵まれた土地です。
平成29年1~6月の半年間で30件の立地！雇用も大きく期待されます！◆ **平均帰宅時間の早さ** (総務省・社会生活基本調査・H28)**18時54分** (37位)**19時15分** (46位)◆ **平均通勤・通学時間の長さ** (総務省・社会生活基本調査・H28)**69分** (16位)**94分** (4位)通勤時の満員電車は、
群馬県ではあまり見かけない光景です。

比べてみよう!!

群馬と東京

H30.1

群馬

◆ 過去1年間に「園芸・庭いじり・ガーデニング」した人の割合

(総務省・社会生活基本調査・H28)

**32.1%** (2位)

群馬が全国第2位!

身近に「園芸・庭いじり・ガーデニング」できる環境があるのも群馬の魅力です!

東京

20.7% (46位)

◆ 過去1年間に「登山・ハイキング」した人の割合

(総務省・社会生活基本調査・H28)

11.5% (7位)

「登山・ハイキング」志向は、なんと東京が全国第1位!

群馬にも登山できる山がたくさんあります!

15.0% (1位)

◆ 過去1年間に「スキー・スノーボード」した人の割合

(総務省・社会生活基本調査・H28)

**7.0%** (7位)「スキー・スノーボード」も東京の方が割合が高いです。
群馬のスキー場に来ている人も多いかも。**8.3%** (4位)

◆ 過去1年間に「ボランティア活動」した人の割合

(総務省・社会生活基本調査・H28)

28.3% (20位)

東京は「ボランティア活動」をしたくてもできる時間や環境が身近にない!?

21.6% (46位)